

<第7回> 生き物の命をいただく感謝の旅

～東京海洋大学・鯨博士の村瀬弘人先生(OB 総会講演者)との再会。そして、食肉市場を見学して動物の命に感謝する旅～



■日時:25年12月22日(月) 9:20～17:00

■集合:JR品川駅中央改札口前のトライアングルクロックにて 9:20

■参加者(敬称略、順不同)

・松橋隆司 ・小澤幸重 ・名和裕美 ・三浦茂 ・川尻哲夫 ・二ツ神愛 ・藤波昇(川尻の友人)

■移動手段:歩きと電車 (※品川駅から高輪ゲートウェイ駅の1区間は電車移動)

■主な旅程

(1)東京海洋大学 9:40～12:50頃

HP⇒[マリンサイエンスミュージアム Museum of Marine Science](https://www.kaiyodai.ac.jp/)

- 村瀬弘人先生が鯨ギャラリーとマリンミュージアムでのご説明、そして講演会以後の質問へのご回答の時間を取っていただきました。

大学 HP⇒<https://www.kaiyodai.ac.jp/>

村瀬先生 HP⇒[鯨～その謎につつまれた生態に迫る|東京海洋大](#)



- 写真は1961年にベーリング海峡で捕獲されたセミクジラの骨格標本。体長17m、体重67トン。完全な骨格標本としては世界最大級とのこと。

- 隣接のミュージアムでも先生は解説をしていただきました。この施設の歴史は1952年の水産講習所の標本室に遡り、1971年に建物が完成。貴重な標本や水産資料の宝庫でもあり、無料で見学ができることは嬉しいです。海洋大学に進学する高校生の聖地とも言えましょう。

- その後、キャンパスに設置の雲鷹丸(うんようまる、国登録有形文化財、明治42年建造。大学前身の農商務省時代から幾多の捕鯨実習、漁業調査)を見学しました。



- 学生食堂で学生さんと共に昼食。海洋大は博士課程の大学院もありますので、市大卒業後の進路選定の参考にするのも良いでしょう。そこで、食堂にいた女子大生に突撃インタビュー。「卒業後の就職先は?」「食品・水産・製薬会社も多々あります」就職率はほぼ100%とのことでした。

- 村瀬先生、貴重なお時間を取っていただきまして、ありがとうございました。

(2)東京都中央卸売市場・芝浦と場<お肉の情報館> (実際の解体現場は立入り禁止)

HP⇒[「お肉の情報館」案内食肉市場に関する正しい知識と理解を -歴史-啓発-|東京都中央卸売市場](#)

- 私たちは普段、牛肉や豚肉を美味しくいただいておりますが、それらの動物は”どの場所で、どう解体されているか、そしてそこで働いている方々に対する“差別の歴史”を私達は認識しているかが関心事でした。
- 都の職員さんが特別の VIDEO の放映と解説をしていただきましたが、牛にショック死を与えて、血管を破るシーンは衝撃的であり、その解体作業を毎日行う職員さんには敬服の念を抱きます。
- 一方、この人達への差別意識は過去から現代も続いているとの資料を見て、悲しくなりました。多くの人がこの市場に見学に来るべきです。



●人間は鯨や家畜という生き物たちの命をいただいて生きています。この場所を訪れることで、**動物たちの命とそこで働く人たちに感謝の気持ちを持ち続けたいものです。**

～JR 山手線品川駅から高輪ゲートウェイ駅に移動～

(3)泉岳寺 駅から徒歩5分 →曹洞宗 江戸三ヶ寺 萬松山 泉岳寺

●高輪の泉岳寺の参拝と四十七士の墓参。義士記念館では赤穂浪士の遺品や資料から史実を学びましたが、私見を述べれば、討ち入りをヒーロー化すべきではなく、当時でも**“テロ行為”**と考えます。



(4)忘年会<瀬戸内食堂> HP⇒瀬戸内食堂

●広島カープのファンや選手の溜まり場とのことですが、その通りの内装でした。(参加者にはカープファンはゼロ)

●宴たけなわの頃、新人のOGが参入して忘年会は一層盛り上がりました。その人は、**ニツ神愛さん**。

探検部のHPの旅行会の記事を見て、直ちに入会を決意したそうで、今後はOGとしての活動に積極的に参加したいとのことでした。



【参加者の感想文】(敬称略、ほぼ原文のまま)

小澤幸重

12月22日、冬至でしたが探検部OB会の巡検と忘年会に参加させていただきました。準備いただいた川尻さん、参加した皆様には御礼申し上げます。

いやー、品川に着くなりあの雑踏、控えめなトライアングルクロック、駅はもちろん外の様子もすっかり変わって、田舎者は仰天！

巡検では 久々に旧水産大(現海洋大)を訪れ、20年前の本(エナメル質比較組織ノート)に使わせていただいたセイウチの頭蓋骨(以前は玄関にポツン、今は陳列室)に再会、ホットしました。日本の大学でも博物館の予算が付き、先輩の仕事や標本などを残すのはうれしい限りです。しかし、欧州からみると1世紀は遅れているし十分ではないですね。

食肉市場については、いまでも蔑視することに驚きました。ヘイトですね。いま、この東京で、しかも精肉に関係するところで起きているとは・・・、暗澹たる世の中だということを実感、これを利用する奴がいるんですね。ツタク！

泉岳寺では世界の平和と人類の幸せを祈念しました。そして赤穂浪士に参拝、線香が煙いので入り口近くの大石さんと奥さんへ、友人から「そりゃ他の義士が僻むぞー」と。でも仏になって広く優しい気持ちだから大丈夫でしょう。阿々！

高輪ゲートウェイ

話が飛んで忘年会、ニツ神さんの参加は良かったですね。次の世代を大切にしない政府に腹が立ちました。次世代が心置きなく勉学などに励める世の中にしないと。これに逆らって頑張っている彼女の姿にエネルギーを頂きました。なにか応援できれば良いのですが、探検部OBとして年をとっても頑張っている仕事をまとめていることで・・・勸弁してください。以上ご報告です。



松橋隆司 「楽しく学べる旅行は素晴らしい」

桂浜やかずら橋は、今回で4度目の訪問ですが、それでも皆さんと回ったのは、やっぱり楽しかったです。大野・松本両君の事前の準備のおかげです。車での下調べに回り、みんなが喜ぶホテルを見つけるなどの努力に感謝です。栗林公園も4度目ですが、解説付きで園内を回るのは初めてで、良かったです。解説者は、松本君の小学校の女性友達で、これにも感謝です。

なお、私は前泊して松本家にご厄介になり、源平合戦の戦跡・屋島と翌朝は土讃線の景色を堪能し、良き思い出になりました。(注:ここまでは11月の「四国3県を3日間で巡る旅」の感想です)

12月の東京日帰り旅行では、私は大学時代に品川にいましたが、海洋大学のミュージアムと鯨ギャラリーや芝浦と場(肉の情報館)の見学は初めてで印象深く学びました。とくに、多様な鯨の標本を前にした講演や肉の解体に伴う展示と苦労話など、初めて聞く話に新鮮な驚きがありました。

赤穂浪士記念館も興味深く面白かったし、打ち上げの飲み会も楽しかった。幹事の根回しに感謝です。